

2023年5月19日

数学関係教員各位

2023年度“JOURNAL OF MATHEMATICS, TOKUSHIMA UNIVERSITY”  
57巻の原稿募集

上記紀要の原稿を下記の要領で募集します。

記

1. 原稿締切： 2023年10月6日（金）
2. 原稿提出先： 数学紀要編集委員
3. 原稿執筆要領：

(1) 原稿内容は未公開のものに限る。原稿は、原則 PDF ファイルを1部メール添付で提出する。

(2) 文章は欧文とし、原稿は A4 版用紙を用い、 $\text{T}_{\text{E}}\text{X}$  で作成する。原稿は、そのまま写真製版する。その際の際の原稿は、 $\text{L}^{\text{A}}\text{T}_{\text{E}}\text{X}$  の article のスタイルでの仕様に準じて作成して下さい。特に指定されたもの以外はすべて 10pt 文字 [art10] を用い、印字面は横 (textwidth) が 12cm、縦 (textheight) が 18.5cm とする。

(3) 原稿の第1頁に、(a) 論文の表題 (b) 著者の名前、所属、住所 (c) 論文の **Abstract** (d) 2010 Mathematics Subject Classification を記載する。(T<sub>E</sub>X 原稿の1頁目のスタイルについて不明の点は、編集委員まで照会ください。)

(4) 論文の表題は、最初の文字および(冠詞、代名詞、接続詞、前置詞以外の)各語の頭文字を大文字にし、文字は Large かつ太字 (bf) を用いる。章節等の見出しは、最初の文字のみ大文字とし、large かつ太字 (bf) を用いる。**Theorem, Lemma, Remark, Example** 等は太字とする。

(5) 参考文献 (**References**) は本文の末尾にまとめて、[1], [2], ... の番号を付けて記す。雑誌名の略は *Mathematical Reviews* の略号表にならうこと。

(6) 上記のほか細部については、既刊の“*Journal of Mathematics, Tokushima University*”を参照するか、編集委員に照会すること。

(7) 大学院生、徳島大名誉教授の他に学外者の投稿についても、単独投稿を認めています。学外者の投稿に関しては、数学紀要編集委員会で掲載を審議します。詳細については、数学紀要編集委員に直接お尋ねください。また大学院生の投稿に関しては、下記のような申し合わせを作成しております。

1 徳島大学大学院総合科学教育部(大学院・先端科学教育部、大学院創成科学研究科を含む)の大学院生が本紀要に投稿する場合、その投稿原稿の共同執筆者に大学院社会産業理工学研究部専任教員を含まない場合には、数学紀要編集委員が専門分野の査読者の意見を踏まえて投稿原稿の掲載の可否を決定する。

◇ (3) の追加事項として論文の第1頁に受理の日付として、  
(Received September 30, 2023) のように2023年10月6日までの日付を記載してください。

紀要「数学」編集委員  
(理工学部 小野公輔)